

2018年1月25日

今後も安全・安心にご利用いただけるよう整備を推進してまいります

**3月17日(土)より、**
**東上線 川越駅にてホームドアの使用を開始します！**

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、3月17日（土）より、東上線 川越駅ホーム（1・2番ホーム）にて、ホームドアの使用を開始します。

ホームドアは、ホームでの安全性およびバリアフリー化の向上を目的に設置するもので、当社としては東武アーバンパークライン 船橋駅、柏駅、東上線 和光市駅に続き4駅目の導入となります。

このホームドアは、国土交通省、埼玉県、川越市および当社が協力して整備を行っており、現在はホームドア本体の設置工事に向け、準備を鋭意進めています。

なお、当社では現在、東上線 池袋駅においてホームドアの整備を進めているほか、2020年度末までに新たに6駅、2021年度以降、1日のご利用者数が5万人以上の駅および特にご利用者数が多い区間（東武スカイツリーライン 北千住～北越谷間、東上線 池袋～志木間）にホームドアを設置する予定です（すでに設置済みの駅を含め 合計40駅）。今後も、お客さまにより安全に安心して駅ホームをご利用いただけるよう、整備を推進してまいります。

詳細は、以下のとおりです。

### 1 設置箇所

東上線 川越駅ホーム（1・2番ホーム）

### 2 使用開始日（予定）

2018年3月17日（土）初列車より

※使用開始日は、都合により変更となる場合があります。

※設置工事については、以下のスケジュールにて行います。

- ・2番ホーム（東上線 小川町方面行き 下りホーム）…2018年 2月2日（金）より
- ・1番ホーム（東上線 池袋方面行き 上りホーム）…2018年 2月15日（木）より

### 3 ホームドアの開口数

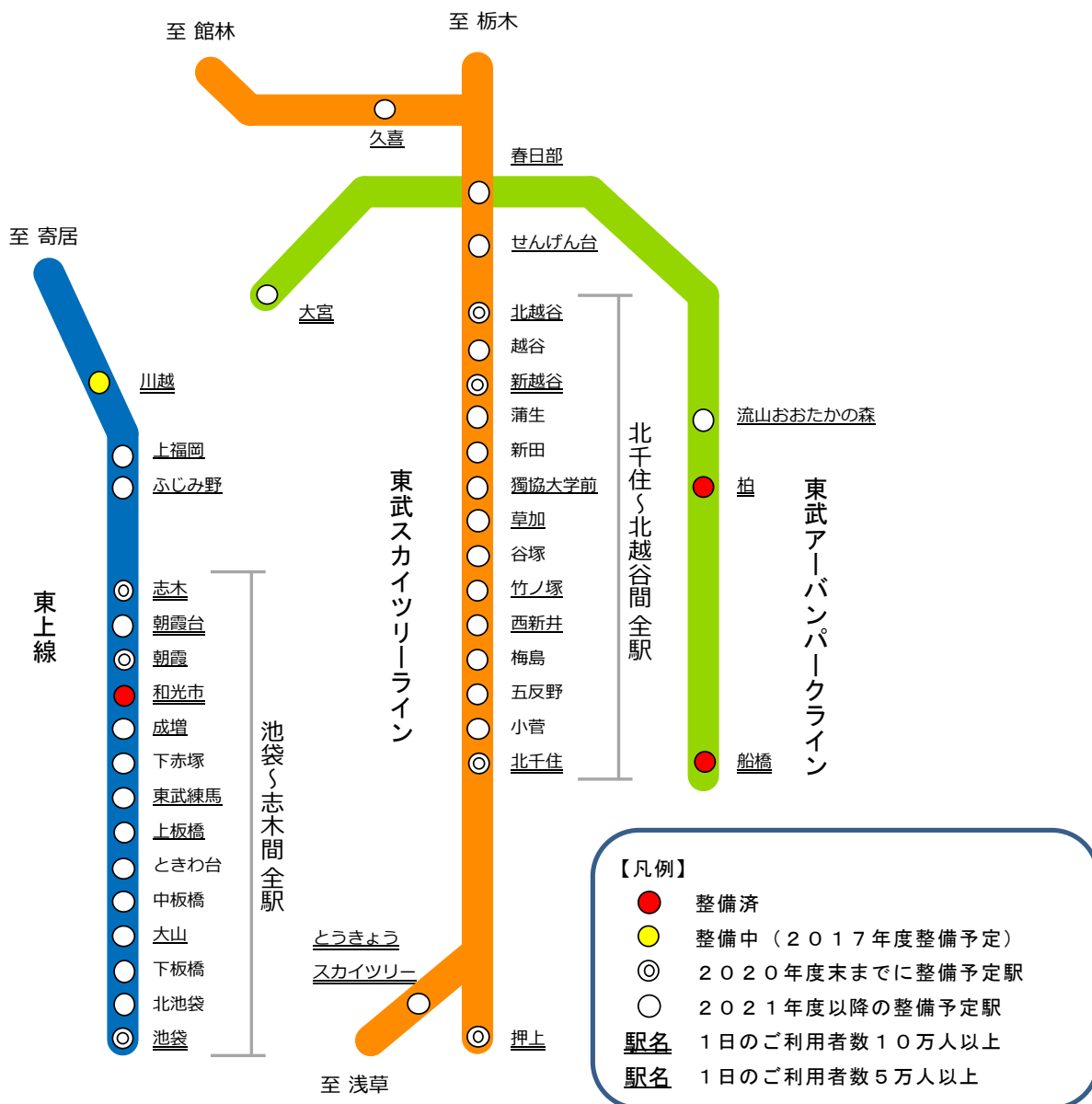
1・2番ホームとも各40口 ※10両編成車両対応（ドア数40 1両4ドア×10両）



△ 川越駅ホーム ホームドア設置イメージ

以上

ホームドアの整備計画について



以 上